

FROM ONOMICHI

尾道から世界へ。

YAMAMOTO基準を世界の基準へ。



代表取締役社長 山本 尚平

「人本経営」をベースに世界へ挑む。

「人本経営」とは、最優先に人材を育てる環境を整え、人材育成のためには投資を惜しまず人材を育て、各個人の特性を活かす運営の事です。

また、困った時にはお互いに助け合う社風を醸成しようと心掛けています。会社の経営方針決定時には常に会社と従業員の両社が「共存共栄」できるビジネスモデルを目指して運営しています。社内各課の目標に於いても、同業他社が追随できないビジネスモデルを目標に掲げ、常にチャレンジングな仕事をやり続けなければなりません。

また、当社も海外市場を開拓・展開していく中、多くの事を学びました。その貴重な経験を活かし、国内市場にも「新しい風」を吹き込み会社の運営面でも独自カラー（山本イズム）を打ち出せればと考えています。

そしてメーカーとして他社の真似できない製品開発、トータルシステム構築、工場運営、ソリューションの提案力を武器に世界へ羽ばたき会社運営の安定を図り、会社と従業員の皆さんが「運命共同体」として歩んでいける様な会社を目指して参りたいと思っています。

どんな要望にも対応できる、ものづくりの集団。

ものづくりにおいて開発・製造・営業、といったこの三部門のバランスが非常に重要です。そのため我々は、製造は製造のコンセプト、設計は設計のコンセプトを作り、目指す場所を明確にしています。そして目指すは、どんな図面が来ても創れる技術を持つ“ものづくり”の集団になること。十数年前のコンセプトなので、少し古いかもしれませんが、板金から溶接、機械加工、塗装、組み立てを一貫してやり、それを行う設備と人を育てる事を一貫して行ってきました。その取り組みが、内製率93%という結果へとつながったと思います。海外ではうちの特徴をForeverマシンと謳っています。全てを我々の元で作っているから、いつまでも交換パーツが用意出来る。ものづくりのコンセプトの元、他社が簡単には真似のできないビジネスモデルだと思っています。

更なる企画力と提案力で業界のオンリーワンを目指す。

極端に少ない人数で営業活動をしているため、マーケティングを含めた仕掛け作りが非常に重要です。どこから攻めるのか、どこで勝負するのかを見極める。それは営業のとても大切な仕事です。これを進めていくとやがて営業だけでは出来ない仕事になり、そこからは開発と連携しながら進める必要があります。つまり水先案内人として立ち、進むべき道を考え、開拓し、先鋭として進んで行く。国内でも海外でも、セグメントを攻める場合、どういった糸口で入っていくか、どう攻めるか、大きな戦略を作ることが、これからのYAMAMOTOの大きな推進力となるはず。そして、その戦略を極めることがオンリーワン製品へつながり、大きな武器になると信じています。

独自の工程管理で、世界No.1の品質を目指し、常に改善、常に前進し、ゴール無き道を進み、他の追随を許さないブランドを構築していきます。

洗う文化を創造する

MADE IN ONOMICHI



FROM ONOMICHI

挑戦と創造で時代を拓く。

山本の歴史には、水との関係が欠かせません。出発は尾道水道。鋼に浮力を与える造船技術は洗濯機に応用されました。そのチャレンジスピリッツは業務用洗濯機にはじまり、クリーニング店用洗濯機へと進化させました。その後も大型化、タオルホルダー、ドライ機などの開発と日本の清潔を支えてきました。



2009年

世界市場の
開拓へ着手

2012年

アメリカ カンザス州に現
地法人「Yamamoto
Japan」を設立。

2014年

Vega
SYSTEMS-JAPAN
オランダの機械メーカーVega
社との提携により「Vega
system Japan」を設立。

2017年

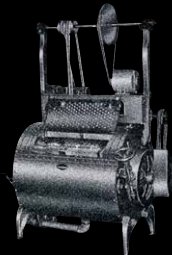
ヨーロッパの安全規格を
満たすCEマークを取得。

2018年

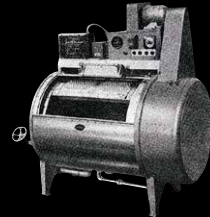
フランス現地法人設立

1947年

山本鉄工所
尾道市で創業。



山本式 普通型水洗機



自動水洗機



自立式分離器K1型

1975年

洗濯機と脱水機が一体
になった全自動洗濯機
を開発・発売。



全自動水洗機

2009年
合成溶剤系
ドライ機の
製造を開始



2007年

リネンサプライへ
新規参入

2011年

施設専用機器の
開発・販売



シーツアイロナー



シーツアイロナー



タオルホルダー



乾燥機



全自動水洗機



熱水洗濯対応水洗機



ガス式洗濯乾燥機

1996年

コイン
ランドリー参入

コインランドリー用クリー
ニング機械を開発。



コインランドリー用水洗機



2017年

スマート
ランドリー開始



スマートフォンと連携
する国内初のコイン
ランドリー

1947年

創業者 山本卓二により、
尾道市栗原町において
山本鉄工所と称し創業。

1959年

社名を株式会社山本製
作所と改称。

1963年

現在の山波倉庫に
本社工場を新設。

1974年

長者原に工場敷地購入・
資本金1億円に増資。

1985年

長者原工場
第一期工事了。

1988年

工場拡大に伴い、
本社を長者原に移転。

2015年

事務所内を
リニューアル。

2018年

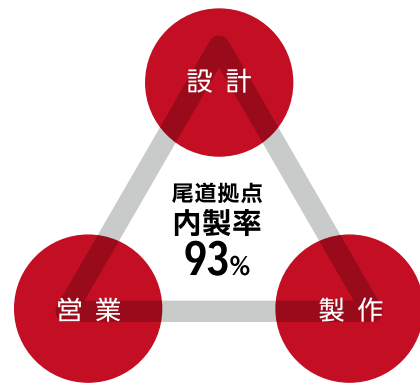
長者原工場を拡大し、
最新鋭の設備を導入。

TO KEEP EVOLVING

PRODUCTION PROCESS

マーケティングから製造までの一環体制。 そこから生まれる「製品力」は山本品質の証。

山本製作所には本社以外の拠点がありません。地区営業所や他地域での工場はなく、設計・営業・製作などすべての機能がここ尾道にあります。日々全社員が顔を合わせることができるので、部内や他部署との意思の疎通を早く図ることができます。それはとても大きな長所でもあり、特徴でもあります。設計に基づき、コンピュータ制御された先進の大型機械により機械化された製造ライン工程は動き続けています。この全ての工程は、YAMAMOTOの職人の調整によって生産されています。また、機械では補えない工程においては、熟練された職人が手作業で仕上げています。



マーケティング

MARKETING



時代の流れや市場のニーズを常に鋭敏にキャッチし、製品開発のコンセプトを組み立てます。

溶接


11台の自動溶接ロボットを使いこなすことで、生産量を確保。複雑な形状のロボット溶接は多くのノウハウが必要でもあります。また、ロボットができない繊細な仕上げなどは熟練の技術者が行います。



塗装

PAINING

耐腐食性と耐薬品性を考慮した耐久性の高い塗装方式で、デザイン性を高めるオリジナルカラーを採用。山本ブランドを際立たせます。



設計

MACHINE DESIGN

ニーズを形にする第一歩となる設計。国内製品はもとより世界各国の規格対応製品を設計する高い技術力集団です。

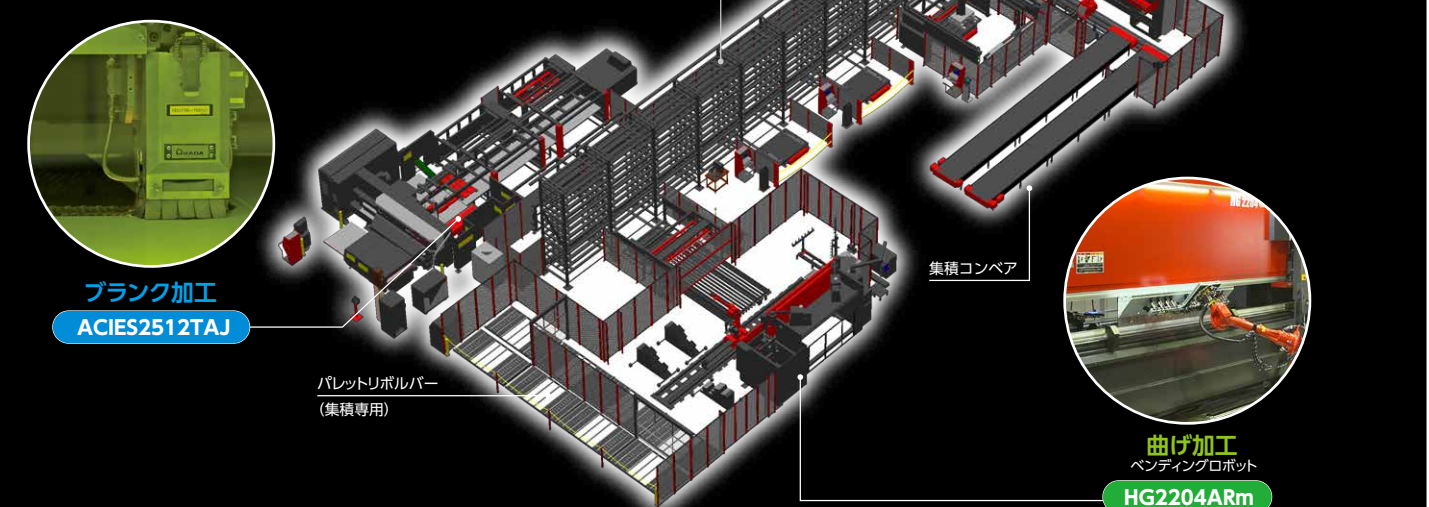



板金加工

BENDING

世界初

世界初の加工ライン「型抜き」から「曲げ加工」までの自動化を実現。複合機+ベンディングロボット2台+倉庫の複合ラインを導入し生産性アップ、コストダウン、省人化を目指します。



自動倉庫
MARS2512N

曲げ加工
ベンディングロボット
HG1003ARs

集積コンベア

曲げ加工
ベンディングロボット
HG2204ARm



パレットリボルバー
(集積専用)

ブランク加工
ACIES2512TAJ

機械加工

MANUFACTURING

内製率93%を支える山本のキーマシン。素材購入からパーツを100分の1の精度で作成し、そこからさらに1000分の1ミリの公差(許容範囲)で仕上げられています。機械の耐久性、堅牢性はこの精度が支えています。

自動倉庫

AUTOMATED STORAGE


必要な部品を早く正確にピックアップする自動倉庫。スペース効率を高めると同時に、業務効率も飛躍的に改善しました。



組み立て

ASSEMBLY

多くの種類の機械を正確に、確実に、早く組み立てる。その実現は多能工と厳しいスケジュール管理で実現しています。さらに出荷前の試運転で厳しくチェックし、安心と安全を保障しています。



YAMAMOTO QUALITY

YAMAMOTOブランドの品質を守る

高品質の製品を生産するためには、品質保証、作業規律、4S、機械設備の保全。このすべてを妥協せずに取り組んでいます。定例会議や工場内の巡回、各工程でのトラブル共有から外注先との連携など、品質に関するあらゆる業務を常に見直し、厳しくチェックしながら改善に努めています。

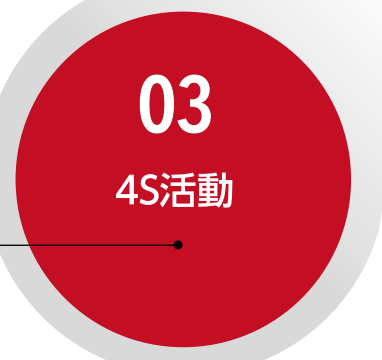
効率と品質が求められる活動において、それらに保証を与えるために必要な証拠を提供します。



職場における秩序を維持、向上させるために社員が守らなければならないルールを徹底。

山本独自の工程管理で、世界No.1の品質を目指す。

常に改善、常に前進。ゴール無き道を進むことで、他社に追従を許さないブランドを構築していく。



整理・整頓・清潔・清掃の4つの要素を徹底することにより、効率化や品質向上を図っています。



定期的にメンテナンスを行なうことで、良好な状態を保ちトラブルを未然に防ぎ、安定した生産を支えます。

YBK活動

品質活動において全社員が明確に目標を共有し、各部署で取り組む。それがYBK活動です。常にその進捗を確認できるよう、ボードに表示。見える化することで、各部署の活動共有と競争を促進しています。



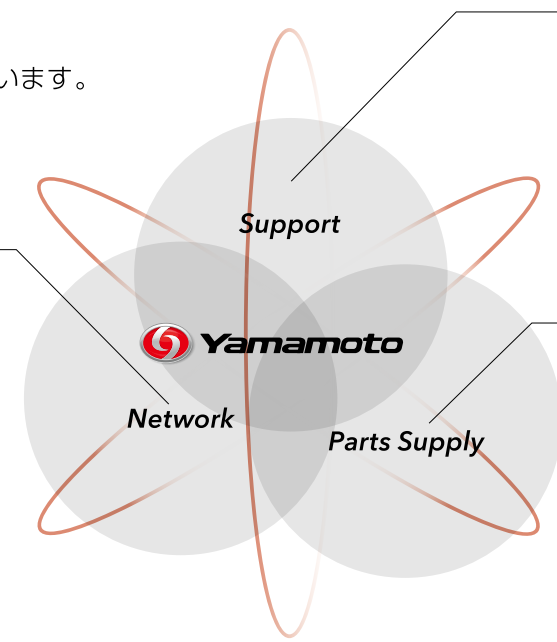
自社製だから、長いお付き合いを可能にする。

サービス・サポート体制

日々変化する製品需要に応え、全国300社以上の代理店に「信頼」と共にご使用いただいています。

全国代理店ネットワークによる販売ときめ細かいメンテナンス体制で万全のサポート体制を構築しています。

- 東北・北海道地区
- 関東地区
- 北陸地区
- 九州・沖縄地区
- 東海地区
- 近畿地区
- 中国・四国地区



代理店からのお問い合わせも迅速に対応。連携力でユーザーをご支援いたします。

部品をほとんど自社製造しているため、古い機械でも迅速な部品供給が可能です。



万全な部品供給体制

部品のほとんどが自社製造のため、古いマシンでも迅速な部品供給が可能。安心して長年ご使用いただけるYAMAMOTOマシンの最大の特徴です。

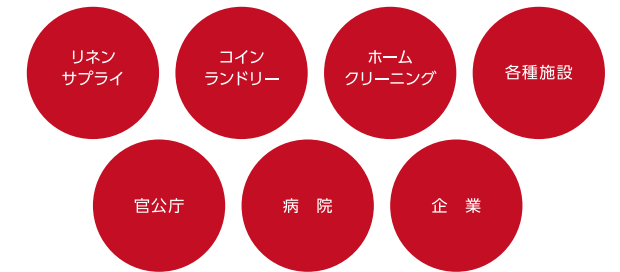
メンテナンス技術研修

お客様のクリーニングマシンをサポートするメンテナンスです。本社メンテナンス研修を行った全国代理店が販売とともに直接メンテナンスを行います。

豊富な製品ラインナップ

豊富な機種で、ユーザー様のニーズやご相談にお応えします。

USER



QUALITY CONTROL

MADE IN ONOMICHIは世界へ。

世界展開

YAMAMOTOの製品は、日本の技術「MADE IN ONOMICHI」が認められ、グローバルに活躍しています。



積極的なエキシビジョン戦略

YAMAMOTOの製品をより多くの方々にご利用いただくと同時に、代理店網を構築するため海外の展示会にも出展し、世界各国でビジネスを展開しています。



▲The Clean Show in U.S.A.にて

会社概要

会社名	株式会社 山本製作所本社工場
所在地	広島県尾道市長者原1丁目 220-19 TEL (0848)48-5300 FAX (0848)48-5310 山波倉庫 広島県尾道市山波町 3037-1
事業内容	業務用洗濯機全般の製造と販売
創業	昭和 22 年4月
会社設立	昭和 31 年7月 11 日
決算期	12月 31 日
資本金	1億円
役員	代表取締役 山本 尚平 取締役 山本 真也 監査役 山本 典子
従業員数	180 名
取引銀行	広島銀行東尾道支店・三菱 UFJ 銀行福山支店 三井住友銀行尾道支店
本社西工場	敷地 10,837 ㎡ 建物 4棟 12,085 ㎡
本社東工場	敷地 14,372 ㎡ 建物 3棟 8,915 ㎡
塗装工場	敷地 本社東工場に含む 建物 1棟 660 ㎡
山波倉庫	敷地 6,328 ㎡ 建物 6棟 4,078 ㎡
駐車場	敷地 5,729 ㎡

INFO OF YAMAMOTO

<https://www.onomichi-yamamoto.co.jp>